

## 授業科目表

フラワーデザイン科 2025年度生(2年生)

課 程		専 門 課		程 単 位 表 示		
学 科		フ ラ ワ ー デ ザ イ ン 科		単 位 表 示		
科 目		読 み 替 え 科 目		第 2 学 年 担 当 単 位		
一 般 科 目	1	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 活 動 II	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 活 動 II	60	小畑	2
	2	I T リ テ ラ シ ー II	I T リ テ ラ シ ー II SNS 活 用	20 10	鈴木栄 山口	1
専 門 科 目	3	デ ザ イン 発 想 ・ 基 礎 造 形 II	デ ザ イン 発 想 ・ 基 礎 造 形 II	60	安富	2
	4	フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト II	フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト II	60	増田	2
	5	イ ベ ン ト ア レ ン ジ メ ン ト II	イ ベ ン ト ア レ ン ジ メ ン ト II	30	吉田・小椋	1
	6	ブ ラ イ ダ ル フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト	ブ ラ イ ダ ル フ ラ ワ ー ア レ ン ジ メ ン ト	30	増田	1
	7	生 け 花	生 け 花	30	鈴木・海野	1
	8	フ ラ ワ ー 装 飾 法 II	フ ラ ワ ー 装 飾 法 II	60	久保田・小泉・小畑	2
	9	園 芸 II	園 芸 II	50	設楽	4
			エ ク ス テ リ ア プ ラ ン ナ ー	60	小沼	
	10	環 境 デ ザ イン 論 II	環 境 デ ザ イン 論 II	30	今井	1
	11	ビ ジ ネ ス プ ラ ン ニ ン グ	ビ ジ ネ ス プ ラ ン ニ ン グ	60	川松	2
	12	ラ ッ ピ ン グ 装 飾	ラ ッ ピ ン グ 装 飾	30	小泉	1
	13	シ ョ ッ プ マ ネ ー ジ メ ン ト II	シ ョ ッ プ マ ネ ー ジ メ ン ト II	40	松本	1
	14	実 習 店	実 習 店 舗	60	小畑	3
	15		VMD II	20	繁田	
16	写 真 実 習 II		10	萩原		
特 別 科 目	17	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	60	小畑	2
	18	産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト II	産 学 連 携 プ ロ ジ ェ ク ト II	30	小畑	1
	19	卒 業 制 作	卒 業 制 作	90	卒制担当	3
	20	共 通 選 択 科 目	共 通 選 択 科 目	60	各担当	2
単 位 合 計 数					1	32
年 間 履 修 時 間 数				30	960	
年 間 授 業 日 数				180	180	

注) 共通選択科目は1年次30時間以上、2年次60時間以上履修しなければならない

シラバス(授業概要)			年度		2026年度
			時間数は45分換算		科目コード
授業科目名		授業形態	学科・コース		
コミュニケーション活動Ⅱ		講義・ <b>演習</b>	フラワーデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	小畑 裕美
授業の目的・目標					
対人的なやり取りにおいて、お互いの意思疎通をスムーズにするため、校内外のイベント等に積極的に参加し、社会人基礎力を上げていくことができる。					
授業の概要					
校内イベント・観劇・市場調査見学会等					
成績評価の方法					
授業態度、平常点及び提出物				学習意欲	90%
				課題	10%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. オリエンテーション			24		
2. 球技大会 等			6		
3. 就職講座			6		
4. 花卉市場調査研修			8		
5. コミュニケーションワーク①			8		
6. コミュニケーションワーク②			8		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)					年度	2026年度
					科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース	
ITリテラシー II			講義 演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	30	1	鈴木 栄人 山口 桃	
<b>授業の目的・目標</b>						
Googleアプリを使った文書作成や表計算、プレゼンツールの使い方を体験し、卒業後もパソコンを有意義に利用できる事を理解する。 SNSマーケティング、自身のブランディング、他社と差別化する方法を身に付ける。						
<b>授業の概要</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>Googleドライブ上のアプリを使用した各種資料の作成を学習する。</li> <li>Canvaの使用方法</li> <li>リアル動画考案、考察、リサーチ、制作、動画制作と編集に慣れる。自身で考える力を。実際に生徒のみんなで科フラワー科のアカウントを運用。エンゲージメントを確認。1年分SNSをまわせるように動画、ストーリー用の写真撮影、編集。</li> </ul>						
<b>成績評価の方法</b>						
1. 課題（提出させた課題の完成度と提出率）					課題	40%
2. 平常点（主体的な授業参加度）					平常点	30%
3. 学習意欲（授業意欲の有無、授業に取組む姿勢）					学習意欲	30%
<b>使用テキスト・教材</b>						
使用テキスト：なし 教材：自分のパソコン、スマートフォン						
<b>授業内容・授業計画</b>						
			時間数			時間数
1.	Googleアプリの紹介		2			
2.	ドキュメントを使った文書作成		2			
3.	スプレッドシートを使った演習		2			
4.	スライドを使ったプレゼン演習		2			
5.	Canvaの使い方		2			
6.	Canvaでポスター作成		2			
7.	Canvaでプレゼン作成		2			
8.	各種生成AIを使って見る		2			
9.	GoogleMeetを使ったりリモート会議		2			
10.	Youtubeへの動画登録方法		2			
11.	講師自己紹介、アイスブレイク		2			
12.	SNSについて、アカウントリサーチ		2			
13.	アカウントコンセプト会議・撮影		2			
14.	動画撮影・編集、エンゲージメント分析		2			
15.	動画撮影・編集、エンゲージメント分析		2			
<b>その他</b>				<b>関連科目</b>		

シラバス(授業概要)			年度	2026年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
デザイン発想・基礎造形Ⅱ			講義・ <b>演習</b>		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	60	2	安富 万里子	
<b>授業の目的・目標</b>						
様々な手法で発想することを試み、質感や造形を意識した幅広いデザイン提案・プレゼンテーションを行う。また植物と合わせる実習を通して、植物のもつ造形的な個性や土台の素材、空間、条件を意識することを学ぶ。						
<b>授業の概要</b>						
1年次で学んだ基礎をもとに、より深くコンセプトを構築し完成度の高い作品制作を目指す。グループ制作の『造形と花』では、発想から制作、設営、プレゼンテーションも含めた実習を行う。またシンプルな素材で土台を作成し、花生けを行う実習では、土台だけでも美しい造形となるよう試行錯誤をしたい。						
<b>成績評価の方法</b>						
1. 授業への参加；遅刻・欠席数 2. 取り組み姿勢 3. 課題の評価；どこまで深めたか・完成度・提出期限 ※ 未提出課題がある場合は成績評価を行わない					課題	70%
					学習意欲	20%
					平常点	10%
<b>使用テキスト・教材</b>						
<input type="checkbox"/> クロッキー帳 <input type="checkbox"/> その都度各自が使用する素材・用具類 <input type="checkbox"/> 『花屋さんの花辞典』						
<b>授業内容・授業計画</b>						
			時間数			時間数
1. 授業概要			1			
2. 造形と花 企画から制作・展示まで			16			
プレゼンテーション			1			
4. 植物の形態をモチーフにした立体構成			4			
5. 折る・重ねる・結ぶ立体構成と花合わせ			8			
<b>その他</b>			<b>関連科目</b>			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		2026年度
			時間数は45分換算		科目コード
授業科目名		授業形態	学科・コース		
フラワーアレンジメントⅡ		講義・演習	フラワーデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	増田 博
授業の目的・目標					
フローリストとして必要な知識をや技術を身に付けることができ、オリジナリティ豊かな作品を制作することができる。					
授業の概要					
フラワーアレンジメントⅠで学んだ基礎を踏まえ、フローリストとして必要な技術や感性を向上させる。生花だけではなく、造形と組み合わせることで、表現の幅を広げる。模擬ブライダル実習では、テーマに合わせた、会場フラワープランの提案、制作を行う。					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレンジメントレポートの提出</li> <li>・実習の取組姿勢</li> <li>・作業スピード</li> </ul>				授業意欲	30%
				課題	40%
				平常点	30%
使用テキスト・教材					
・配布資料 ・季節の花材					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	造形と花 計画		4		
2.	造形と花		4		
3.	ラティスアレンジブーケ		4		
4.	平面分割		4		
5.	造形的直線と曲線の組合せ+プランツ		4		
6.	クーゲルデザイン		4		
7.	枝物研究		4		
8.	花束スキルチェックテスト		4		
9.	フラワーデザインコンテスト		4		
10.	フルーツ&ベジタブル&プランツ		4		
11.	スタンド装花		4		
12.	スクエアアレンジ		4		
13.	迎春アレンジ		4		
14.	異質素材研究		4		
15.	卒業制作中間プレゼン		4		
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			イベントアレンジメントⅡ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2026年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
イベントアレンジメントⅡ		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	小椋 詩織 吉田 しおり
<b>授業の目的・目標</b>					
1年次で学んだ基礎の技術を応用し、様々なフラワーアイテムを制作する。プロ意識をより高めるべく、時間を意識した行動や、アイテムの用途を十分に理解した制作をする重要性を学ぶ。					
<b>授業の概要</b>					
ワイヤー等資材を使用し生花の加工技術を習得する。用途に合わせた生花の扱い方、ディスプレイ装飾の学習。(卒業制作への応用として)					
<b>成績評価の方法</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>授業への取り組み</li> <li>花の扱い(1年次より高い意識を持っているか)</li> <li>レポート等提出物</li> </ul>				授業意欲	50%
				学習理解	30%
				レポート	20%
<b>使用テキスト・教材</b>					
資料配布・季節の植物・ラッピング資材					
<b>授業内容・授業計画</b>					
			時間数		
1. オリエンテーション+ブーケ制作			2		
2. 花冠制作			4		
3. プリザーブドフラワー・ミアブーケ制作			4		
4. コマーシャルフォト実習			4		
5. クリスマスディスプレイ(①プランニング)			4		
6. クリスマスディスプレイ(②制作準備)			4		
7. クリスマスディスプレイ(③実習)			4		
8. 春の花を使用したクラッチブーケ			4		
<b>その他</b>			<b>関連科目</b>		
※单元ごと演習課題を実施する。			イベントアレンジメントⅡ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度	2026年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
ブライダルフラワーアレンジメント			講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	30	1	増田 博	
<b>授業の目的・目標</b>						
フローリストとして必要な知識をや技術を身に付けることができ、オリジナリティ豊かな作品を制作することができる。						
<b>授業の概要</b>						
フラワーアレンジメントIで学んだ基礎を踏まえ、フローリストとして必要な技術や感性を向上させる。生花だけではなく、造形と組み合わせることで、表現の幅を広げる。模擬ブライダル実習では、テーマに合わせた、会場フラワープランの提案、制作を行う。						
<b>成績評価の方法</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレンジメントレポートの提出</li> <li>・実習の取組姿勢</li> <li>・作業スピード</li> </ul>					授業意欲	30%
					課題	40%
					平常点	30%
<b>使用テキスト・教材</b>						
・配布資料 ・季節の花材						
<b>授業内容・授業計画</b>						
			時間数			時間数
1. ミルフルールブーケ			4			
2. ビダマイヤー・ラウンドブーケ			4			
3. キャスケードブーケ			4			
4. オリジナルブーケ			4			
5. ボールブーケ			4			
6. ハンドバッグ&リングピロー			4			
7. フレームブーケ・フラワーアシスト			4			
8. テクニックテスト			2			
<b>その他</b>			<b>関連科目</b>			
※単元ごと演習課題を実施する。			アレンジメントII			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	2026年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
生け花		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	30	1	鈴木 明美 海野 俊彦
<b>授業の目的・目標</b>					
池坊・国風華道会の花形や花材の特徴を学び、就職後お客様の要望に応えられる知識を身に付ける。一花一葉のもつ花の美しさから、花材そのものの性質をいかした様々なバリエーションまで、花そのものを多方面から扱えるようになる。					
<b>授業の概要</b>					
池坊・国風華道会の華道を学ぶ。日本人として、日本伝統文化である生け花の基本に触れると共に、花材の持つさまざまな可能性を探求し、花に関するエキスパートになることを求める。					
<b>成績評価の方法</b>					
・作品・授業態度・平常点から総合的に評価				学習意欲	30%
				作品	30%
				平常点	60%
<b>使用テキスト・教材</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>各流派の特注に合わせた季節の花材</li> <li>資料配布</li> </ul>					
<b>授業内容・授業計画</b>					
					時間数
1.	〈池坊1〉	華道の歴史(年表、ビデオ鑑賞) 池坊花形の説明			2
2.	〈池坊2〉	基本の形と花材を学ぶ			4
3.	〈池坊3〉	いけ花の流れ、季節、行事の花について学ぶ(初夏)			4
4.	〈池坊4〉	いけ花の流れ、季節、行事の花について学ぶ(秋)			4
5.	〈国風華道会1〉	生け花の基本を学ぶ 基本の形から花材の性質を生かした作品の変化を学ぶ			4
6.	〈国風華道会2〉	花材にふさわしい自然な生け方を学ぶテーマに沿った花材の使い方のバリエーションを学ぶ			4
7.	〈国風華道会3〉	大型装花の企画と準備			4
8.	〈国風華道会4〉	大型装花の制作展示			4
<b>その他</b>				<b>関連科目</b>	
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2026年度		
				科目コード			
時間数は45分換算							
授業科目名			授業形態		学科・コース		
フラワー装飾Ⅱ(2級)			講義・演習		フラワーデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
2	前期	必修	60	2	久保田 広樹 小畑 裕美		
授業の目的・目標							
国家検定フラワー装飾2級の技術と知識を身に付け合格できるようになる。							
授業の概要							
1年時に学んだ花の処理、形を理解し更に時間内に国家検定フラワー装飾2級の項目を完成させる。筆記試験対策を行う。							
成績評価の方法							
授業に取り組む姿勢・国家検定フラワー装飾2級の可否					学習意欲	40%	
					試験結果	60%	
使用テキスト・教材							
改訂版 NFD版よくわかる国家検定フラワー装飾技能検定試験 教本							
授業内容・授業計画							
			時間数			時間数	
1.	フラワー装飾技能検定の説明と実技		2	16.	花の処理・花束制作・アレンジメント・ブライダルブーケ		2
2.	花の処理・アレンジメント・ブーケ制作		2	17.	↓		2
3.	↓(ファン・水平・クレセント)		2	18.	↓		2
4.	↓		2	19.	↓		2
5.	↓(ファン・トライアングル・キャスケード)		2	20.	↓		2
6.	↓		2	21.	↓		2
7.	↓(トライアングル・水平・クレセント)		2	22.	↓		2
8.	↓		2	23.	最終チェック(計測)		2
9.	花の処理・花束・アレンジ制作		2	24.	↓		2
10.	↓(ラウンドA・ファン)		2	25.	↓		2
11.	↓(ラウンドA・トライアングル)		2	26.	フラワー装飾技能検定核問題		2
12.	↓		2	27.	フラワー装飾技能検定核問題		2
13.	↓(ラウンドA・水平)		2	28.	フラワー装飾技能検定核問題		2
14.	↓		2	29.	フラワー装飾技能検定核問題		2
15.	花の処理・花束制作・アレンジメント・ブライダルブーケ		2	30.	フラワー装飾技能検定核問題		2
その他				関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。							
※実務経験のある教員が担当する科目である。							

シラバス(授業概要)				年度	2026年度
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
フラワー装飾Ⅱ(3級)			講義・演習		フラワーデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	前期	必修	60	2	小泉 昌代 小畑 裕美
授業の目的・目標					
国家検定フラワー装飾3級の技術を身に付け合格できるようになる。					
授業の概要					
1年時に学んだ花の処理、形を理解し更に時間内に国家検定フラワー装飾3級の項目を完成させる。筆記試験対策を行う。					
成績評価の方法					
授業に取り組む姿勢・国家検定フラワー装飾3級の可否					学習意欲 40%
					試験結果 60%
使用テキスト・教材					
改訂版 NFD版よくわかる国家検定フラワー装飾技能検定試験 教本					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1.	フラワー装飾技能検定の説明と実技		2	16. 時間計測(全課題)	2
2.	花の処理・花束制作(スパイラル)		2	17. 試験対策・最終チェック	2
3.	花の処理・花束・リボン・アレンジメント		2	18. ↓	2
4.	↓		2	19. ↓	2
5.	↓		2	20. ↓	2
6.	↓		2	21. ↓	2
7.	↓		2	22. ↓	2
8.	↓		2	23. ↓	2
9.	↓		2	24. ↓	2
10.	↓		2	25. ↓	2
11.	↓		2	26. フラワー装飾技能検定核問題	2
12.	↓		2	27. フラワー装飾技能検定核問題	2
13.	時間計測(全課題)		2	28. フラワー装飾技能検定核問題	2
14.	↓		2	29. フラワー装飾技能検定核問題	2
15.	↓		2	30. フラワー装飾技能検定核問題	2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2026年度	
				科目コード		
授業科目名			授業形態	学科・コース		
園芸 II			講義・演習	フラワーデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	50	2	設楽 和男	
授業の目的・目標						
実店舗で実習することで季節ごとの植物、園芸商品を覚えその販売方法、店舗での対応、仕事内容が理解できるようになる。						
授業の概要						
1年生で学んだ事を基に季節ごとの寄せ植えと花壇植栽を実習する。同時に職場においてプロとしての自覚を持ち行動できる内容の講義を受け即戦力を高める。						
成績評価の方法						
					課題	50%
					学習意欲	50%
使用テキスト・教材						
資料配布						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. 花壇プランニング実習と住宅植栽デザイン						8
2. 花壇植栽実習						8
3. 花壇のメンテナンス実習						4
4. 花壇及び住宅植栽植物の年間管理						2
5. 花き園芸業界の現状・初夏の植物園芸作業・多肉植物作品実習						4
6. 夏の園芸植物と販売のポイント・夏の園芸作業・観葉植物の管理販売のポイント・作品実習						4
7. 秋の園芸植物と販売のポイント・秋の園芸作業・秋のコンテナガーデン実習						4
8. 秋の園芸植物の楽しみ方とカラーリーフの活用法・秋色のハンギングバスケット実習						4
9. 初冬の園芸植物と販売のポイント・初冬の園芸作業・ミニガーデン制作実習						4
10. 冬の園芸作業・冬のコンテナガーデン実習						4
11. 冬～早春の園芸植物と販売のポイント・ファシリテーション演習						4
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2026年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
エクステリアプランナー			講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	後期	必須	60	2	小沼 勝也	
授業の目的・目標						
住まいの庭や外構、街の構成物である道路や公園等の環境、あるいは公共施設等の外部空間に存在する樹木や様々な植物の役割や形を学び、造園・園芸・エクステリア等の業界への興味を持ってもらう事と同時にそれらの業界への就職の幅を広げる。						
授業の概要						
日本エクステリア建設業協会の実施するエクステリアプランナー試験2級・1級の概要説明とその内容のポイントを押さえながら学校周辺に実際にあるものを見ながら理解を深め、それらの樹木や植物や工作物等の名称や仕組みを学習する。(検定試験の受験はしないが個人的に受験を希望する学生にはサポートをする)						
成績評価の方法						
1. 出席状況 業態度(意欲的か、課題完成までのスケジューリングができているか)			2. 授	学習意欲	40%	
3. 課題の完成度(アイデア・想像力、コンセプト・着目点、製図の出来栄)の上、課題を締切厳守で提出した上で総合的に評価する。課題未提出は成績評価は行わない。				課題提出	40%	
				出席状況	20%	
使用テキスト・教材						
プリント配布						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1	エクステリアの概要	2	16	〃		2
2	住居におけるエクステリアの構成	2	17	共同住宅・公共施設の環境		2
3	住居周辺の環境	2	18	〃		2
4	公園の環境	2	19	住宅のエクステリア計画		2
5	住居と周辺環境の関連法規	2	20	〃		2
6	〃	2	21	〃		2
7・8	学校周辺の環境見学	4	22	〃		2
	〃		23	住宅エクステリア演習(図面作成)		2
9・10	公園の環境見学	4	24	〃		2
	〃		25	〃		2
11・12	住居エクステリアに関する 製品の見学(建材ショールーム)	4	26	〃		2
			27	プレゼンボード作成		2
13	マテリアル・製品・工作物	2	28	〃		2
14	〃	2	29・30	プレゼンテーション		4
15	〃	2		〃		
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2026年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
環境デザイン論Ⅱ			講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	前期	必修	30	1	今井 延夫	
授業の目的・目標						
<p>環境デザイン論では、人間が生活する「環境」-建築、都市、自然、社会的空間までを含む広い領域-を、デザインの視点から総合的に理解することを目的とする。  環境と人間の関係を多角的に捉え、持続可能で安全かつ心地よい空間を創造するための基礎的知識・思考力・観察力を身につける。</p>						
授業の概要						
<p>植物の美しさや独特の構造が、花粉を運ぶ生き物たちの多様性と深く結びついていることを学ぶ。ビオトープの見学を通して、植物が生存のために進化させてきた戦略や、生物との共進化を理解する。植物の多様性の意味を実感的に学ぶ。</p>						
成績評価の方法						
プレゼンボードで評価する。					課題	50%
					学習意欲	50%
使用テキスト・教材						
テキストは使用しない。準備した印刷教材を毎回配布する。						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	オリエンテーション		2			
2.	ラウンドスケープ(池田の森)		6			
3.	ビオトープについて知る		2			
4.	住まいと環境の関係		4			
5.	ラウンドスケープと庭づくり		4			
6.	見学先についてまとめ		2			
7.	庭園計画①		4			
8.	庭園計画②		4			
9.	発表		2			
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	2026年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ビジネスプランニング		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	川松 夕見子
授業の目的・目標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスの基礎となるマーケティング知識を習得し、社会動向や消費者ニーズに対する感度を磨く。</li> <li>・ビジネスに不可欠な要素を理解し、それをベースとした発想力、構成力、表現力を身に付ける。</li> </ul>					
授業の概要					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスの裏付けとなるマーケティングの基本概念と、そこを出発点に具体的な企画を組み立てるプロセスを学ぶ。</li> <li>・クライアントに提案する新商品企画やフラワービジネスを題材に、情報収集やリサーチ、コンセプトワーク、仮説検証、スライド制作や表現手法等を実習し、最後にプレゼンする。</li> </ul>					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク取組み（リーダーシップ、貢献度、積極性等）</li> <li>・プレゼンテーション（企画発表の内容と表現）</li> </ul>				課題	50%
				平常点	20%
				学習意欲	30%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライドデータまたはプリント配布</li> </ul>					
授業内容・授業計画					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業オリエン、チーム編成、アイデア出しと整理</li> <li>2. 情報収集とリサーチ計画</li> <li>3. リサーチ実施</li> <li>4. リサーチ結果まとめ、ターゲット設定</li> <li>5. コンセプトワーク、商品案の検討</li> <li>6. ターゲットニーズと商品案のすり合わせ</li> <li>7. 商品案のヴィジュアル化、プレゼンツール作成</li> <li>8. 商品案のブラッシュアップ</li> <li>9. 「フラワービジネス」オリエン、チーム編成、アイデア出し</li> <li>10. 情報収集と現状分析、リサーチ</li> <li>11. ターゲット設定とコンセプトワーク</li> <li>12. 事業内容の検討</li> <li>13. 事業内容のヴィジュアル化</li> <li>14. スライドまとめとプレゼン準備</li> <li>15. 事業プランのプレゼンと総括</li> </ol>					時間数
					4
					4
					4
↑					4
【前期】 実習店舗の 商品企画					4
					4
					4
↓					4
↑					4
【後期】 フラワー ビジネス プランニング					4
					4
					4
					4
					4
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			実習店舗		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2026年度
				科目コード	
				時間数は45分換算	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ラッピング装飾		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
1	後期	必修	30	1	小泉 昌代
授業の目的・目標					
商業ラッピングの基礎知識を身に付け慶弔贈答の基本的な包装ができる。 「商業ラッピング3級検定試験」の合格を目指す。					
授業の概要					
日本の流通業界で顧客サービスの内容を考えると忘れてはならないものにギフトラッピングのサービスがある。接客の一環として、また他店と差別化として重要な位置づけがされている、顧客サービスのひとつである。商業ラッピング検定講座ではビジネスにおけるギフトラッピングを正しく理解し接客の中で使えるラッピングの手法を身に付ける。					
成績評価の方法					
授業内容に取り組む姿勢・商業ラッピング3級検定試験合格				学習意欲	40%
				試験結果	60%
使用テキスト・教材					
ラッピングテキスト3級検定用教本 箱7種・リボン・包装紙・熨斗紙・シール・道具					
授業内容・授業計画					
					時間数
1.	商業ラッピング3級講座の目的を理解する道具、三大パターンの説明・組み合わせ				2
2.	合わせ包みと蝶結びの基本を理解する 組み合わせ包み(正方形)・リボン掛け				2
3.	合わせ包みで箱のタイプを変えた場合の対応を理解する(薄い箱・斜め掛け)				2
4.	業務用斜め包みの基本を理解する(業務用)				2
5.	丁寧な斜め包みの基本を理解する(処理あり)				2
6.	ボトル型の包み方の基本を理解する(ボトルの斜め包み、風呂敷包みの応用)				2
7.	風呂敷包みの基本を理解する(長方形・正方形)				2
8.	タック入り合わせ包みの基本を理解する(裏表のあるリボン)				2
9.	箱7種・リボン・包装紙・熨斗紙・シール・道具				2
10.	合わせ包みの理解度を高める(横一文字・縦一文字・十字掛け)				2
11.	斜め包みの理解度を高める				2
12.	贈る文化・しきたりの基礎知識(筆記テスト)				2
13.	一定の時間の中で包む(筆記テスト)				2
14.	検定試験対策				2
15.	検定試験模擬試験				2
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2026年度	
				科目コード		
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ショップマネジメントⅡ		講義・演習		フラワーデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	40	1	松本 眞由美	
<b>授業の目的・目標</b>						
店舗責任者・売場責任者として計数管理を応用し、品揃え・仕入・販促企画と連動した売上目標の設定から売上利益把握・分析ができる。ネットショップ構築の基本を理解できる。						
<b>授業の概要</b>						
店舗運営において必要な売上・仕入・在庫・利益等に関する基本知識を、実習店舗の企画・運営・終了後の分析を通し、実践的に理解する。ネットショップの開設（非公開）を行う。						
<b>成績評価の方法</b>						
ペーパーテスト（計数管理の基本と実習店舗における応用に関する理解度） 課題（課題に対する理解度、提出期限厳守） 学習意欲（授業に取り組む姿勢や意欲の有無）				ペーパーテスト	80%	
				課題	10%	
				学習意欲	10%	
<b>使用テキスト・教材</b>						
やさしくわかる「お店の数字」 著書：山田 公一 価格：1,540 出版社：日本実業出版社 ISBN-10: 4534050437 ISBN-13: 978-4534050434 発売日：2013/2/15						
<b>授業内容・授業計画</b>						
			時間数			
1.	計数管理の復習		2	16.	販売後の振り返り	2
2.	ネットショップの基本知識		2	17.	〃（集計・分析・報告会準備）	2
3.	ネットショップの構築実践		2	18.	〃（集計・分析・報告会準備）	2
4.	〃		2	19.	〃（集計・分析・報告会準備）	2
5.	ネットショップへの集客		2	20.	ペーパーテスト	2
6.	実習店舗予算配分等（計算演習）		2			
7.	〃（計算演習）		2			
8.	実習店舗原価計算と売価設定		2			
9.	〃（計算演習）		2			
10.	〃（計算演習）		2			
11.	実習店舗売上利益予測		2			
12.	〃（計算演習）		2			
13.	〃（計算演習）		2			
14.	実習店舗販促企画と日別目標		2			
15.	〃（計算演習）		2	(学校行事との関係で順序変更の場合があります)		
<b>その他</b>			<b>関連科目</b>			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	2026年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
実習店舗		講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	通年	必修	60	2	小畑 裕美
<b>授業の目的・目標</b>					
店舗企画を基に、校外施設において商品仕入から販売促進、店舗演出、接客、ショップマネージメントなどの運営における全ての業務を行い、店舗を形成する業務の一連の流れと全体の構成を理解することができる。					
<b>授業の概要</b>					
一般消費者に向けての店舗企画・運営を行う事でトレンドや消費者動向を体感し、より就職に向けての意識を高める事が出来る。就活においての企業へのアピールとなる。					
<b>成績評価の方法</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>グループワーク取組み（リーダーシップ、協力姿勢、積極性等）</li> <li>プレゼンテーション（企画発表の内容と表現）</li> <li>ショップ運営取り組み内容</li> </ul>				学習意欲	70%
				課題	30%
<b>使用テキスト・教材</b>					
<b>授業内容・授業計画</b>					
					時間数
1. 実習店舗企画(ショップコンセプト決定)					2
2. 実習店舗企画(運営時期を想定した、商品構成、販売促進)					4
3. 実習店舗企画(花材等発注準備)					4
4. 実習店舗企画(ショップ図面を基にした店内の客導線と演出内容)					4
5. 実習店舗企画 プレゼンテーション準備					4
6. 実習店舗企画 プレゼンテーション準備					4
7. 実習店舗企画 プレゼンテーション					4
8. 実習店舗企画(ブラッシュアップ・販売商品発注)					2
9. 実習店舗 1日目					8
10. 実習店舗 2日目					8
11. 実習店舗 3日目					8
12. 在庫管理、報告会資料作成					4
13. 運営報告会資料作成					2
14. 実習店舗運営報告会					2
<b>その他</b>			<b>関連科目</b>		
※単元ごと演習課題を実施する。			ショップマネージメントⅡ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度	2026年度		
			科目コード			
授業科目名		授業形態		学科・コース		
実習店舗 (VMD II)		講義・ <b>演習</b>		フラワーデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	20	1	繁田 和美	
授業の目的・目標						
売り場づくりの基本である【商品陳列】から【演出】について、VMDのさらなる技術の習得と応用。ブランドコンセプトや商品特性に基づく演出計画とインスタレーション技術を身につける。□						
授業の概要						
1年時に学んだ VMDの基礎知識を応用して、ブランドのイメージ戦略をビジュアル化する技術を身につける。自ら企画立案、計画に基づくインスタレーションを作成し、売場づくりや展示会において顧客の心を掴む発想力を訓練する。						
成績評価の方法						
課題 (総合課題の完成度、プレゼンテーション)				課題	50%	
提出物 (提出の有無、提出物の完成度)				提出物	30%	
学習意欲 (学習意欲の有無、取組む姿勢、主体的な授業参加度)				学習意欲	20%	
使用テキスト・教材						
・資料等配布						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	売場の基礎知識／オリエンテーション		2			
2.	店舗リサーチ (フィールドワーク)		2			
3.	計画①プレスト、リサーチ		2			
4.	計画②図面作成		2			
5.	計画③予算とのすり合わせ		2			
6.	シミュレーション①実寸で考える		2			
7.	シミュレーション②ブラッシュアップ		2			
8.	準備 現場設営タイムスケジュール		2			
9.	現場設営		2			
10.	現場設営		2			
11.						
12.						
13.						
14.						
15.						
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		2026年度
			時間数は45分換算		科目コード
授業科目名		授業形態	学科・コース		
実習店舗 (写真実習Ⅱ)		講義・ <b>演習</b>	フラワーデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
2	後期	必修	10	1	萩原 和幸
授業の目的・目標					
<p>広告・広報・商品訴求を目的とした写真表現に必要な力（構図・ライティング・被写体配置・世界観づくり）を習得します。 単に「きれいに撮る」ことではなく、伝えたいメッセージを視覚的に設計する力を養います。</p>					
授業の概要					
<p>イベントアレンジメントのCMフォトアレンジメントの授業と連動しており、作品を写真に収めることで、web上やプリント作品など、発表の場が広がるため、花を主題とした写真作品を撮影できるようにする。また、フラワースタイリストとしてのスタジオでの作法や技術を習得することができる。</p>					
成績評価の方法					
作品（表現したいことが的確に表現できているか）				授業意欲	50%
				平常点	50%
使用テキスト・教材					
デジタル一眼レフ一式、スタジオ、花の作品					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. コマーシャルフォトアレンジメント撮影			2		
2. コマーシャルフォトアレンジメント撮影			2		
3. コマーシャルフォトアレンジメント撮影			2		
4. コマーシャルフォトアレンジメント撮影			2		
5. コマーシャルフォトアレンジメント撮影			2		
				時間数	
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			実習店舗		
※実務経験のある教員が担当する科目である。			ショップマネジメントⅡ		

シラバス(授業概要)			年度	2026年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
インターンシップ I			講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	60	2	小畑 裕美	
<b>授業の目的・目標</b>						
インターンシップで、各自がフラワーショップや園芸店、花市場等に出向き、研修を行い、就職に繋げることができる。						
<b>授業の概要</b>						
日頃培った知識や経験を生かし、インターンシップ先で様々な作業をさせて頂きながら、現場での仕事について学ぶ。						
<b>成績評価の方法</b>						
授業態度・企業からの評価により評価する					平常点	60%
					作品評価	40%
<b>使用テキスト・教材</b>						
<b>授業内容・授業計画</b>						
			時間数			時間数
1. インターンシップについて説明			4			
2. インターンシップ 1日目			10			
3. インターンシップ 2日目			10			
4. インターンシップ 3日目			10			
5. インターンシップ 4日目			10			
6. インターンシップ 5日目			10			
7. インターンシップ振り返り			2			
8. インターンシップ報告会			4			
<b>その他</b>			<b>関連科目</b>			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		2026年度	
			時間数は45分換算		科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース	
産学連携プロジェクトII			講義・演習		フラワーデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2	通年	必修	30	1	小畑 裕美 小杉 陽子	
授業の目的・目標						
植物に関するイベントへの参加。チームで働くコミュニケーション能力を身に付け、デザインによる社会貢献を体験することが出来る。						
授業の概要						
静岡市花と緑のまちづくり協議会主催の春の園芸市で行われるワークショップの企画と運営を行う。						
成績評価の方法						
					平常点	40%
					学習意欲	60%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. 春の園芸市 振り返り			2			
2. 園芸市企画			2			
3. ↓			2			
4. 各企業訪問			4			
5. 各企業訪問			4			
6. 各企業訪問			4			
7. ワークショップ準備①			2			
8. ワークショップ準備②			2			
9. イベント当日 1日目			4			
10. イベント当日 2日目			4			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

